

省エネ・環境教育推進事業講師派遣委託業務 実施報告書
(環境教育(ごみ分別)出前講座)

実施日	2022年 6月13日(月) 10:25~11:15		
業務分類	ごみ処理教育(ごみ分別ゲーム 等) 講師派遣業務		
対象校	宇部市立 小羽山 小学校	場所	体育館
対象者	4年生	人数	68名
学校側担当者	西田先生 他2名		
実施者 (団体名及び氏名)	講師	UNCCA 太田、支援者:松井(UNCCA)	
	立会者	-----	
実施内容	<p>(1)ごみ分別ゲーム 機材準備作業 (2)ごみ分別ゲーム実施 (3)ごみ分別ゲーム採点 (4)機材後片付け・運搬</p> <p>【講座実施状況】</p> <p>① 以下の要領で環境(ごみ分別)教育、続いてごみ分別ゲームを実施した。 ② パワーポイント資料により宇部市のごみ処理、及び分別方法の概要を説明し、分別・リサイクルの重要性を説明(授業)した。 ③ 上記の説明(授業)と並行して、宇部市が実施している9種類の分別方法を表示した箱と表示板及びゴミの名前が書かれたゴミ名称札を配備した。 ④ パワーポイントによるごみ分別の学習の後、1組と2組が赤帽と白帽の2グループに分かれて、マット上に裏返しに置かれたごみ名称札(例えば蛍光灯)を分別箱の中に正しく分類して入れるゲームを行った。 ⑤ 35枚のゴミの名前が書かれたカードが正しく分別されたか復習を兼ねて答え ⑥ 合わせを行いもう一度学習した。 ⑦ 先生を通じて、正答表を全員に配布し、帰宅後に家庭で再度学習するように依頼した。</p> <p>☆今回の正解数及び正解率 青組 15/35=42.8% 赤組 25/35=71.4% 学年平均 =57.1%</p>		
備考 感想・反省	<p>① 本校では4年生全体の一体授業となった。 ② 従って、1グループの人数が68/2=34となり、カードは1人1枚ずつとなるが、誤って1人2枚とガイドし、約半分の生徒分のカードになるという失態を犯し、カードを元に戻し、1人1枚でゲームのやり直しを行った。 ③ 質問コーナーでは(イ)埋立地はあと何年位で一杯になるのか?、(ロ)CO2出さないようにするためにはごみが溜まるがどうすれば良いのか?、(ハ)ゴミを減らすようにするにはどうすれば良いか?などの質問がでた。 ④ 授業終了後の休憩時間に質問に来た生徒が数名いた。</p>		



ごみ処理の説明



ごみ分別ゲーム風景